

みなみ公民館だより 10月号

(令和5年10月2日発行)

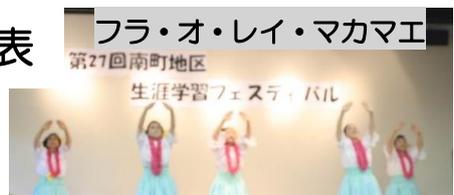
編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055

No.407



南町地区生涯学習フェスティバル ～学び合い 楽しもう 南町～
無事終了することができました。開催にあたり、実行委員の皆様をはじめ、企画、運営にご協力くださった皆様、フェスティバルに参加くださった全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。
(フェスティバル2日間の参加者 延べ656人)



公民館講座



◆小学生～高校生の点字入門教室

日時 10月14日(土)午前10時～
場所 南公民館 2階団体連絡室
対象 市内の小学生～高校生
※事前にお申込みが必要です。

◆おはなしくまさん

日時 10月14日(土)午後2時～
会場 南公民館 3階集会室
内容 絵本の読み聞かせや工作
※今月は「ハロウィングッズを作ろう」です。

◆にこにこ ONE TWO KIDS!

日時 10月19日(木)午前10時～
場所 南公民館 2階団体連絡室
対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者
定員 8組(先着順)
申込 10月2日(月)～ 電話・メール可



◆0歳児ママのふれあい広場

日時 10月26日(木)午前10時～
場所 南公民館 2階和室
内容 ハロウィンごっこ
定員 10組(先着順)
申込 10月2日(月)～ 電話・メール可
※赤ちゃんの下に敷くバスタオルをご持参ください。



中学生来園！



9月上旬に中学生（2学年）が、授業の一環として5日間、保育園に来てくれました。保育園の子ども達は、年齢にもよりましたが、喜んだり照れたり、人見知りをしたりと色々な表情を見せていました。また中学生達も小さな保育園児を目の前に少し緊張していた様子でした。

全クラスに数人ずつ中学生が入り、授業の中で自分達が考え製作したゲームやおもちゃを保育園児に提供し、一緒に楽しませてくれました。

中学生さん達が考え、製作した物のクオリティが高いのにビックリしましたが、保育園の子ども達は、最後に中学生さんから頂く折り紙メダルやビーズで作ったプレスレットがお気に入り、一番喜ぶ瞬間でした。（笑）

中学生さんと触れ合う素敵な時間🌟貴重な体験ができました。

くるみ保育園 加藤

河鍋暁斎記念美術館 2023年10月展覧会

企画展「生誕155年 河鍋暁翠展」

同時開催 特別展「『狂斎百図』の世界」

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2023年9月1日（金）～10月25日（水）

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

企画展は、河鍋暁斎の娘・河鍋暁翠（きょうすい、1868～1935）の作品を中心とした展覧会を開催しています。暁翠の作品と、暁翠が参考にした父・暁斎の作品も展示中で、作風や筆致の違いを比較して鑑賞することができます。

また第3展示室では暁斎がことわざを題材に、たくましく生きる庶民の喜怒哀楽をいきいきと描き上げた版画の『狂斎百図』をパネル展示した特別展を開催しています。

【今月のお勧め作品】

暁翠筆「五節句之内 菊月（きくづき）」 明治27年（1894） 武川清吉板 大判錦絵三枚続

本図は日本の四季を祝う五節句のうち、9月9日の重陽（ちょうよう）の節句を描いた錦絵です。

重陽の節句は古代中国で始まり、日本でも平安時代には不老長寿の花とされる菊花酒（きくかしゅ）を飲むことなどが行われました。

江戸時代以降は庶民にも菊を家に飾り、長寿を祝う節句の風習が浸透しました。多様な種類の菊とそれを眺める女性たちを描いた、華やかで美しい作品です。

